

基本情報

需要家	株式会社日本ピーエス
事業の実施場所	福井県敦賀市
施設の名称 (需要家の法人名 + 建物の名称)	株式会社日本ピーエス 第1BASE
太陽光発電設備の導入方法	ファイナンスリース契約 (定置用蓄電池は自己所有)
導入設備	太陽光発電設備 931kW(太陽光パネル出力) 700kW(PCS定格出力) 定置用蓄電池 750kWh(蓄電容量)
稼働開始時期	2023年1月より稼働開始
総事業費 (税抜)	240,300,000円
平均の年間CO ₂ 削減率 (削減量)	49.82% (310.84t-co ₂ /年)

事業目的・概要等

本事業は、本社敷地内に太陽光発電設備と定置用蓄電池を設置することで、温室効果ガス排出抑制を目指すものである。日中に余剰となった発電電力をEMS（再エネ管理システム）から定置用蓄電池に対して充電の指令を送り、その他の時間帯は放電に切り替える。発電した電力を余すことなく充放電し、それらを自家消費することで、より多くの太陽光発電設備を導入することが可能となり、再エネ比率の向上に繋がる。また、自立運転機能付き蓄電池であるため、常に一定量を充放電することで災害時・停電時の非常用電力を常時確保し、事業継続性の向上にも繋げるものである。

今後の再エネ導入に向けた取り組み

現在、中小企業版SBT認定に向けた取り組みを行っており、今回導入した太陽光発電設備と蓄電池はSCOPE2の総排出量削減への重要な役割を担っている。当社の掲げる将来目標として、2030年にSCOPE1、2の総排出量を前年(2021年)より42%低減を目指している。この目標達成には再エネ率100%を考へており、既存太陽光発電設備FのIT完了後自家消費、蓄電池の増設、水素エネルギー活用、買電の再エネプランへの変更等、積極的に再エネ導入を進める。

導入施設の外観



主な導入設備



太陽光パネル



定置用蓄電池



特定負荷設備